

令和6年度

# 私立学校若手教員全国研修会 私立学校中堅教員研修会 実施案内

主催：一般財団法人日本私学教育研究所／後援：日本私立中学高等学校連合会

## 生成AI時代の私学教育 ～私学が大切にすべき教育とは？～

ChatGPTをはじめとする生成AIの急速な変化や、GIGAスクール構想によって進んだICT機器の普及は、学校教育の現場にも様々な影響を及ぼしています。生成AIやICT機器の普及は、情報収集やコミュニケーションの効率化を可能とし、学びの可能性を大きく広げている一方で、私学が重要視するところの教育や、建学の精神をいかした学びの実践については、今一度その影響を見つめ直す必要があるのではないのでしょうか。

そこで本研修会では、生成AIの活用が前提となるこれからの社会で、全人教育を標榜する「私学」だからこそ実現できる学びとは何か、彩り豊かな講演、講義・ワークショップ、懇談会などを通じて考察する機会といたします。

### 東日本・神奈川会場

会期 令和6年9月20日(金)・21日(土)

会場 ビジョンセンター横浜(西口) 2階「202」

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-5-15  
プレミア横浜西口ビル2階、3階、4階  
JR横浜駅西口より徒歩5分

### 西日本・兵庫会場

会期 令和6年10月11日(金)・12日(土)

会場 スペースアルファ三宮「特大会議室」

〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町1-9-1  
センタープラザ6階  
JR三ノ宮駅(三宮・神戸三宮)より徒歩5分

### 募集人員

各会場100名(若手教員50名/中堅教員50名)

### 参加費

20,000円(税込)(昼食費2回分、教育懇談会費含む)

### 参加対象

都道府県私学協会に加盟する

全国の私立中学校・高等学校・中等教育学校に在籍する教員で、  
過年度初任者研修地区研修会ならびに若手教員全国研修会に参加した  
経験年数5～10年程度の若手教員、  
経験年数10～20年程度の中堅教員(学校長の推薦する者)

- ◆勤務校の所在地に関わらずご参加いただけます。
- ◆宿泊の手配はいたしませんので、必要な方は各自ご手配下さい。

YURUGANAI  
SHIGAKU NO KACHI  
TOHA?

???



ノートパソコン  
またはタブレット端末を  
ご持参下さい。また、事前に  
Google アカウントの作成を  
お願いいたします。

実施日程 \*運営の都合上、多少の調整を行う場合があります。

1日目【令和6年9月20日(金)／令和6年10月11日(金)】	
時間	プログラム
9:30	受付
10:00	開会式(30分) 【司会】川本芳久・一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長 1. 開会 2. 主催者挨拶 吉田 晋・一般財団法人日本私学教育研究所理事長 3. 所長メッセージ 平方邦行・一般財団法人日本私学教育研究所所長 4. 閉式
10:30	若手・中堅合同／研修1:講演(60分)
11:30	テーマ:私学教員のプロフェッショナルへの道 講 師:工藤誠一・聖光学院中学校・高等学校 理事長・校長 (一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会理事長)
11:30	休憩・昼食(60分)
12:30	若手・中堅合同／研修2:講演(75分)
13:45	テーマ:生成 AI と向き合う学校教育 講 師:広石英記・東京電機大学 副学長
13:45	休憩(15分)
14:00	若手／研修3:講義・ワークショップ(165分) 中堅／研修3:講義・ワークショップ(165分)
16:45	東日本 テーマ:生成AI時代に求められる学びのあり方 講 師:泰山裕・中京大学教養教育研究院 教授 西日本 テーマ:学習者が自走する学びのデザイン 講 師:三井一希・山梨大学教育学部 准教授
16:45	休憩(15分)
17:00	教育懇談会(90分) *立食形式
18:30	解散
2日目【令和6年9月21日(土)／令和6年10月12日(土)】	
9:30	若手／研修4:講義・ワークショップ(165分) 中堅／研修4:講義・ワークショップ(165分)
12:15	東日本 テーマ:生成 AI 時代に必要な ソーシャル・エモーショナル・ラーニング* —子どもたちの社会情動スキルをどう育てるか?— 講 師:渡辺弥生・法政大学文学部心理学科 教授 西日本 テーマ:私学ならではの探究のグランドデザイン 講 師:広石英記・東京電機大学 副学長
12:15	休憩・昼食(60分)
13:15	若手・中堅合同／研修5:講義・ワークショップ(135分)
15:30	テーマ:生成 AI 時代の私学教育～私学が大切にすべき教育とは?～ 講 師:広石英記・東京電機大学 副学長
15:30	休憩・アンケート記入(15分)
15:45	閉会式(15分) 【司会】私立学校〔若手教員研修・中堅教員研修〕運営委員 1. 開式 2. 講評 私立学校(若手教員研修・中堅教員研修)運営委員長 3. 修了証授与 4. 閉会
16:00	解散

\* ソーシャル・エモーショナル・ラーニング (SEL:社会性と情動の学習) は、自己の捉え方と他者との関わり方を基盤として、社会性(対人関係)に関するスキル、態度、価値観を身につける学習であり、社会性と情動に関する心理教育プログラムの総称。

## 講師紹介



**工藤 誠一**(くどう・せいいち)講師  
聖光学院中学校・高等学校 理事長・校長

1955 年横浜生まれ。1980 年明治大学大学院修了後、母校である聖光学院中学校・高等学校に奉職。学校法人聖マリア学園理事、事務局長、同校教頭を経て、2004 年日本人初の同校校長に就任。

2012 年に同学園理事長に就任し、現在に至る。2022 年より静岡聖光学院中学校・高等学校理事長・校長を兼ねる。

一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会理事長、日本私立中学高等学校連合会副会長、一般財団法人日本私学教育研究所理事等の要職も務める。2016 年藍綬褒章受章。

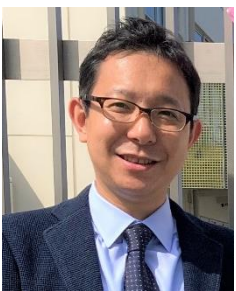


**広石 英記**(ひろいし・ひでき)講師  
東京電機大学 副学長

熊本県出身。慶應義塾大学大学院社会学研究科教育学専攻博士課程単位取得満期退学。東京電機大学人間科学系列教授。現在、学校法人東京電機大学副学長兼教育改善推進室長、日本PBL 研究所理事を務める他、2019 年より一般財団法人日本私学

教育研究所特別招聘研究員。専攻は教育学(教育哲学、教育方法学)。

著書に『学びを創る・学びを支える』『大学での学びとは』『教育方法論』『経験の意味世界をひらく』など。PBL(プロジェクト学習)型総合学習を核としたカリキュラム・マネジメントや私立学校のカリキュラムデザインなどを研究。特に、PBL に関する論文が多数。大学、小・中・高校などの教育改革、カリキュラム改善、PBL のデザインなどに関して、FD 講師を務める。



**伊藤 貴昭**(いとう・たかあき)講師  
明治大学文学部 教授

専門は教育心理学。教職課程を担当し、教員志望の学生を指導する傍ら、説明活動が理解に与える影響とその認知メカニズムの解明について、また教室における説明活動のプロセスと特徴について研究している。

著書に『発達と学習』(分担執筆)(学文社、2018)、『教師のための説明実践の心理学』(分担執筆)(ナカニシヤ出版、2019)、『教育心理学』(分担執筆)(学文社、2020)などがある。参加者の知的好奇心を刺激する、質の高いワークに定評がある。



**泰山 裕**(たいざん・ゆう)講師  
中京大学教養教育研究院 教授

専門は情報学。鳴門教育大学大学院講師、同准教授を経て、2024 年より現職。初等中等教育における思考力育成のための授業研究や学習環境について、実践現場と連携しながら研究を進めている。2016 年度より文部科学省の「情報教育推進校(IE-School)」や「情報活用能力調査の今後の在り方に関する調査枠組等委員会」等の情報教育に関わる調査研究に参画。

著書・訳書に『思考ツール×ICTで実現する探究的な学び(編著)』(東洋館出版社、2023)、『教育目標をデザインする 授業設計のための新しい分類体系(共訳)』(北大路書房、2013)などがある。



**渡辺 弥生**(わたなべ・やよい)講師  
法政大学文学部心理学科 教授

専門は発達心理学、発達臨床心理学、学校心理学。筑波大学大学院博士課程で学んだ後、筑波大学、静岡大学を経て現職。ハーバード大学、カリフォルニア大学サンタバーバラ校で客員研究員を経験。社会性、道徳性や感情の発達に関する研究をもとに、子どもから大人を対象に、社会情動的スキルを育むプログラムを開発し展開している。

著書に『ソーシャル・エモーショナル・ラーニング(SEL) 非認知能力を育てる教育フレームワーク』(福村出版、2022)、『中学生・高校生のためのソーシャルスキル・トレーニング スマホ時代に必要人間関係の技術』(明治図書、2015)などがある。

(ホームページ <https://sites.google.com/site/emywata/>)



**三井 一希**(みつひ・かずき)講師  
山梨大学教育学部 准教授

新潟大学教育人間科学部を卒業後、山梨県内の公立学校、台北日本人学校(台湾)、常葉大学専任講師等の勤務を経て2022 年4 月より現職。

文部科学省「GIGA スクール構想に基づく1人1台端末の円滑な利活用に関する調査協力者会議」委員、文部科学省 ICT 活用教育アドバイザー、デジタル庁デジタル推進委員、日本教育工学協会理事などを務める。

令和6 年度発行 小学校教科書(算数、理科、生活)編集協力者、令和7 年度発行 中学校教科書(数学、技術・家庭)編集協力者。

## 令和5 年度研修会の様子・ご参加いただいた方々のご感想

心の底から

**「参加して良かった」**

と思える研修会だった!

(中堅/西日本・広島会場)



**私学で働く意味が**

明確になり、実際に探究学習を

デザインしてみたことで

**今後のビジョンが持てた。**

(若手/北日本・宮城会場)

## 【参加申込み方法】

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記「申込先」へ FAX または郵送でお送り下さい。(メール・電話での申込みは不可です)

〈申込先〉 一般財団法人日本私学教育研究所 若手・中堅教員研修担当  
 〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル6階  
 Tel 03-3222-1621 Fax 03-3222-1683 ホームページ <https://www.shigaku.or.jp/>



2. 申込みは先着順に受け付けます。募集人員を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。  
 申込受付を締め切った場合は、当研究所ホームページでお知らせします。

<b>申込締切日</b>	東日本・神奈川会場	9月 5日(木)
<b>(若手教員全国研修会・中堅教員研修会共通)</b>	西日本・兵庫会場	9月 26日(木)

3. 申込受付後、「参加確認証」、「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」を学校長様宛に郵送します。  
 参加費は「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」で、指定されたコンビニエンスストアで下記振込期限迄にお振込下さい。  
 参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。  
 「参加確認証」は、研修会当日に受付にてご提示下さい。

4. 申込後2週間以内に「参加確認証」等が届かない場合は、必ずお電話にてご連絡下さい。

## 【持参品】

①参加確認証、②筆記用具、③Wi-Fi に接続可能なノートパソコンまたはタブレット端末をご持参下さい。  
 また、事前に Google アカウントの作成をお願いいたします。

## 【変更・キャンセルについて】

必ず FAX にて当研究所へご連絡下さい。  
 (1) 変更の場合は「参加確認証(再発行)」を郵送します。(2) キャンセルの場合は「キャンセル確認証」を FAX にて返信します。  
 上記書類が届かない場合は、必ずお電話にてご確認下さい。

参加費振込期限・キャンセル期限		事務手数料 1,000 円を差引いた参加費を返金します。
東日本・神奈川会場	9月 11日(水)	
西日本・兵庫会場	10月 2日(水)	
キャンセル期限以降のご連絡・当日無断欠席		参加費の返金はできません。 研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額(20,000 円)を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。
東日本・神奈川会場	9月 12日(木)以降	
西日本・兵庫会場	10月 3日(木)以降	

## 【研修会における新型コロナウイルス感染症への対応方針について】

研修会における新型コロナウイルス感染症への対応方針は当研究所ホームページをご覧ください。

## 【個人情報の取扱いについて】

当研究所では、参加される先生方の個人情報は厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の各種研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会にご参加の先生方に連絡する必要が生じた場合にのみ利用します。

## 【傷害保険について】

当研修期間中の参加者等の傷害保険には加入いたしませんので、予めご了承下さい。

## 【アクセス情報】

<h3>ビジョンセンター横浜(西口)</h3> <p>JR 横浜駅西口より徒歩 5 分</p>	<h3>スペースアルファ三宮</h3> <p>JR 三ノ宮駅(三宮・神戸三宮)より徒歩 5 分</p>
---	---

